



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 エレマテック株式会社
 コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 潤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月27日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

TEL 03-3454-3526
 平成28年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	94,966	△21.7	2,190	△46.1	2,160	△48.7	△879	—
28年3月期第2四半期	121,241	40.9	4,061	11.1	4,207	12.6	3,060	17.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △2,844百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 2,672百万円 (△2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△42.94	—
28年3月期第2四半期	149.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	88,819	40,880	46.0	1,996.79
28年3月期	80,572	44,442	55.2	2,170.74

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 40,880百万円 28年3月期 44,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	40.00	—	35.00	75.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	203,500	△6.1	4,850	△29.4	5,100	△25.9	1,300	△74.2	63.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成28年10月27日)公表いたしました「特別損失の計上、平成29年3月期連結業績予想の修正 剰余金の配当及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(参考)

前期の平成28年3月期第2四半期において、一部の連結子会社で仮決算による決算日の変更を行っており、9ヶ月間を連結しておりました。決算日の変更影響を排除した連結経営成績(6ヶ月ベース)との比較は次のとおりです。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	94,966	△13.3	2,190	△41.2	2,160	△44.0	△879	—
28年3月期第2四半期	109,522	27.3	3,726	1.9	3,858	3.2	2,800	7.5

また、平成28年3月期は上記決算日変更により、15ヶ月間を連結しておりました。

平成29年3月期の連結業績予想を、決算日の変更影響を排除した連結経営成績(12ヶ月ベース)と比較した場合の増減率は次のとおりです。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期予想	203,500	△0.9	4,850	△25.8	5,100	△22.0	1,300	△72.9
28年3月期	205,370	12.9	6,540	△11.3	6,538	△7.6	4,794	△6.1

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	21,152,473 株	28年3月期	21,152,473 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	679,238 株	28年3月期	679,238 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	20,473,235 株	28年3月期2Q	20,473,235 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、緩やかな回復基調が続いているものの、円高の進行、英国のEU離脱問題、中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の景気減速などの影響により、先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、中国スマートフォンメーカーの台頭により、電子部品の世界生産に占める日系メーカーのシェアが低下したことに起因して、電子部品等の生産は低調でしたが、白物家電の販売は製品ごとにはばらつきはあるものの総じて堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材と自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比21.7%減の949億66百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の減少に伴い売上総利益も減少し、営業利益は、前年同期比46.1%減の21億90百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比48.7%減の21億60百万円となりました。

なお、平成28年10月27日に発表しました「特別損失の計上、平成29年3月期連結業績予想の修正、剰余金の配当及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、当社連結子会社の中国国内顧客に対する売掛債権につき、貸倒引当金繰入額28億32百万円を特別損失として計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は、前年同期(親会社株主に帰属する四半期純利益30億60百万円)を39億39百万円下回り、8億79百万円となりました。

また、前第2四半期連結累計期間には、一部連結子会社の決算日を変更しており、9ヶ月間を連結しておりました。決算日の変更影響を排除すると、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比13.3%減、営業利益は前年同期比41.2%減、経常利益は前年同期比44.0%減、親会社株主に帰属する四半期純損失は、前年同期(親会社株主に帰属する四半期純利益28億円)を36億80百万円下回り、8億79百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第2四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比13.7%増の517億34百万円となりました。営業利益は、前年同期比47.0%減の7億8百万円となりました。

(中国)

売上高は、スマートフォン向けデバイス及びディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比59.3%減の236億79百万円となりました。営業利益は、前年同期比57.9%減の9億29百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、テレビ向けディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比13.4%増の164億37百万円となりました。営業利益は、前年同期比11.3%増の4億46百万円となりました。

(欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売が前年同期並みに推移し、前年同期比1.0%増の31億15百万円となりました。営業利益は、前年同期比18.9%減の1億8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、「受取手形及び売掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比10.2%増の888億19百万円となりました。

負債は、「支払手形及び買掛金」及び「短期借入金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比32.7%増の479億38百万円となりました。

純資産は、「為替換算調整勘定」が減少したこと等により、前連結会計年度末比8.0%減の408億80百万円となりました。なお、自己資本比率は、46.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より10億89百万円減少し、113億87百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億87百万円の支出となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純損失が6億70百万円、売上債権の増加による資金流出が113億57百万円、たな卸資産の増加による資金流出が13億53百万円、仕入債務の増加による資金獲得が134億23百万円、法人税等の支払による資金流出が2億21百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億80百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が1億7百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億37百万円の収入となりました。主な要因としましては、短期借入金の増加による資金獲得が11億53百万円、配当金の支払による資金流出が7億16百万円であります。

また、現金及び現金同等物に係る換算差額により、11億59百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成28年4月27日公表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年10月27日)公表の「特別損失の計上、平成29年3月期連結業績予想の修正、剰余金の配当及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(貸倒引当金繰入額(特別損失)の計上)

依摩泰(上海)国際貿易有限公司が、中国国内の顧客である建設資材メーカーとの間で行ってございました取引に関し、中国国内の不動産・建設需要の低迷を背景として、金融機関の引き締めの影響等を受け、同社との取引において支払遅延が発生しております。

当社は、同社に対する売掛債権につき、その回収可能性について当第2四半期連結決算に際し検討を行った結果、現時点では回収が極めて困難であると判断したため、その債権全額に対して貸倒引当金繰入額2,832百万円を特別損失に計上することと致しました。なお、同社に対する取引は期初から中止しておりますが、同社は生産活動を継続しており、現地金融機関と交渉を進めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,551	11,453
受取手形及び売掛金	50,599	59,035
たな卸資産	9,377	10,140
未収消費税等	634	975
繰延税金資産	279	236
その他	1,583	1,343
貸倒引当金	△91	△175
流動資産合計	74,935	83,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,218	2,176
減価償却累計額	△1,466	△1,437
建物及び構築物 (純額)	751	739
土地	1,243	1,243
その他	1,709	1,608
減価償却累計額	△1,239	△1,165
その他 (純額)	470	442
有形固定資産合計	2,465	2,425
無形固定資産		
ソフトウェア	416	371
販売権	933	879
その他	0	0
無形固定資産合計	1,349	1,250
投資その他の資産		
投資有価証券	533	495
繰延税金資産	27	372
投資不動産	372	367
破産更生債権等	125	2,808
退職給付に係る資産	171	157
その他	735	761
貸倒引当金	△142	△2,826
投資その他の資産合計	1,821	2,134
固定資産合計	5,636	5,810
資産合計	80,572	88,819

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,419	44,001
短期借入金	466	1,531
未払法人税等	218	486
賞与引当金	290	416
その他	1,497	1,263
流動負債合計	35,892	47,698
固定負債		
退職給付に係る負債	69	66
その他	168	173
固定負債合計	238	239
負債合計	36,130	47,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	38,196	36,601
自己株式	△694	△694
株主資本合計	42,980	41,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	145	127
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	1,275	△677
退職給付に係る調整累計額	41	46
その他の包括利益累計額合計	1,461	△503
純資産合計	44,442	40,880
負債純資産合計	80,572	88,819

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	121,241	94,966
売上原価	110,952	87,207
売上総利益	10,288	7,759
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,018	1,741
役員報酬	83	77
運賃及び荷造費	881	910
法定福利費	353	316
旅費及び交通費	445	344
減価償却費	109	114
賞与引当金繰入額	632	370
役員賞与引当金繰入額	33	—
退職給付費用	89	108
貸倒引当金繰入額	18	84
その他	1,562	1,500
販売費及び一般管理費合計	6,226	5,569
営業利益	4,061	2,190
営業外収益		
受取利息	18	20
貸貸収入	38	40
為替差益	76	—
その他	59	12
営業外収益合計	193	72
営業外費用		
支払利息	16	2
貸貸費用	10	13
為替差損	—	74
その他	19	12
営業外費用合計	47	101
経常利益	4,207	2,160
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	2,832
特別損失合計	—	2,832
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,207	△670
法人税等	1,147	209
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,060	△879
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,060	△879

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,060	△879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△17
繰延ヘッジ損益	3	△0
為替換算調整勘定	△368	△1,950
退職給付に係る調整額	△3	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△2
その他の包括利益合計	△388	△1,965
四半期包括利益	2,672	△2,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,672	△2,844

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,207	△670
減価償却費	166	137
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△234	2,916
売上債権の増減額(△は増加)	△9,716	△11,357
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△4	△2,829
たな卸資産の増減額(△は増加)	505	△1,353
仕入債務の増減額(△は減少)	9,596	13,423
その他	△1,549	△254
小計	2,971	12
利息及び配当金の受取額	21	23
利息の支払額	△16	△2
法人税等の支払額	△1,118	△221
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,858	△187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△91	△107
無形固定資産の取得による支出	△161	△9
投資不動産の賃貸による収入	28	28
その他	△34	△92
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258	△180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,165	1,153
配当金の支払額	△920	△716
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,244	437
現金及び現金同等物に係る換算差額	△314	△1,159
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,529	△1,089
現金及び現金同等物の期首残高	10,004	12,477
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,534	11,387

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	45,507	58,158	14,492	3,083	121,241	—	121,241
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,313	8,741	4,212	659	39,926	(39,926)	—
計	71,820	66,900	18,704	3,742	161,168	(39,926)	121,241
セグメント利益	1,335	2,209	400	133	4,079	(17)	4,061

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	51,734	23,679	16,437	3,115	94,966	—	94,966
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,770	9,843	4,049	929	37,592	(37,592)	—
計	74,504	33,522	20,487	4,044	132,558	(37,592)	94,966
セグメント利益	708	929	446	108	2,192	(2)	2,190

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	60,029	23,447	3,593	87,070
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	121,241
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	49.5	19.3	3.0	71.8

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	28,291	22,513	3,329	54,134
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	94,966
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	29.8	23.7	3.5	57.0

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国(香港を含む)

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア